

## 静止画の撮影

### 静止画撮影モード

メール添付や壁紙登録など、用途に合わせいろいろなサイズの静止画が撮影できます。また、撮影／画像に関する設定など、目的に応じた設定を選んで撮影できます。

撮影サイズ	2M（横1200×縦1600ドット [UXGA]） 1.2M（横960×縦1280ドット [Quad-VGA]） VGA（横480×縦640ドット [VGA]） メール添付L（横240×縦320ドット [QVGA]） メール添付S（横120×縦160ドット [QQVGA]）
保存形式	JPEG形式（.jpg）※1
保存先	本体またはメモ리카ードの データフォルダ（ピクチャー）※2
画質	ハイクオリティ／ファイン／ノーマル
ズーム	2M（横1200×縦1600ドット）： なし 1.2M（横960×縦1280ドット）： 1～1.3倍 VGA（横480×縦640ドット）： 1～2.5倍 メール添付L（横240×縦320ドット）： 1～10倍 メール添付S（横120×縦160ドット）： 1～20倍
SIメール添付	可能
保存可能件数 （目安）	約4050ファイル※3

※1 「Image001.jpg」、「Image002.jpg」…の順にファイル名が付きます。

※2 横480×縦640ドット以上の静止画は、メモ리카ードのDCIMフォルダ（デジタルカメラフォルダ）にも保存できます。

※3 お買い上げ時の状態（撮影サイズ、画質：P.6-16）で撮影し、本機に保存したときの画像数です。

### 補足▶

- 本体またはメモ리카ードのどちらに保存するかは、あらかじめ設定できます。撮影のたびに保存先を選ぶようにすることもできます。（保存先設定：P.6-18）
- 本体のデータフォルダのメモリは、ムービーや着うた・メロディ、SIアプリライブラリなどと共有しているため、他のデータの登録状況によって、撮影（保存）できる画像数は少なくなります。
- メモリの使用状況を確認するときは、P.8-2を参照してください。
- 横480×縦640ドット以上のサイズで撮影した静止画は、横向きの画像として保存されます。（本機で見ると縦向きに表示されます。）
  - データフォルダで詳細情報（プロパティ）を確認すると、「解像度」欄には実際の画像サイズが表示されます。（例：横480×縦640ドットで撮影したときは、「W640×H480」と表示されます。）

## 静止画を撮影する

メニュー ▶ カメラ

## 1 画像を画面に表示する。

- 動画撮影画面から静止画撮影画面に切り替える：[V] (+ [カメラ])
- カメラで使用するボタン：[カメラ] P.6-4
- 便利な撮影方法：[カメラ] P.6-11
- 撮影/画像に関する設定：[カメラ] P.6-15



静止画撮影画面

## 2 [シャッター]を押す。

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。

- 自動保存設定を「On」にしているときは、自動的に静止画が保存され、続けて撮影できる状態になります。
- 撮影のやり直し：[やり直し]
- メール添付：[V] ([メール]) ➡ P.14-7操作3以降



## 3 静止画を保存するときは、[保存]を押す。

保存後、撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

- 保存先選択画面表示時：保存先選択 ➡ [保存先選択]
- 撮影した静止画の確認：[確認] P.6-10

## 4 カメラを終了するときは、[終了]を押す。

## 注意 ▶ インカメラで撮影するとき

撮影前や撮影直後の画面には、鏡で映したように反転した画像が表示されます。(保存した画像の確認時には、反転していない画像が表示されます。)

## 補足 ▶ 保存していない静止画があるとき

カメラを終了すると、終了するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「はい」を選び、[はい]を押すと、撮影した静止画を保存せずに、待受画面に戻ります。
- 「いいえ」を選び、[いいえ]を押すと、撮影後の画面に戻ります。

## 静止画撮影で利用できる機能

### 撮影前

撮影前に $\square$ (メニュー)を押すと、次の機能が利用できます。

明るさ調整	明るさを調整します。(P.6-16)
撮影モード※1	フレーム追加※2 静止画にフレームを付けて撮影します。(P.6-13)
	連写設定※3 静止画を連続して撮影します。(P.6-12)
	効果付き撮影※2 画面の装飾効果を確認しながら撮影します。(P.6-14)
バーコードリーダー	バーコードを読み取ります。(P.12-19)
データフォルダ	本体またはメモ리카ード内の静止画を確認します。(P.6-10)
撮影サイズ	撮影する静止画のサイズを設定します。(P.6-16)
シーン別撮影※1	撮影環境を設定します。(P.6-16)
画質設定	画質を設定します。(P.6-16)
セルフタイマー※1	セルフタイマーを設定します。(P.6-11)
設定	アイコン表示 画面の表示を切り替えます。(P.6-15)
	シャッター音 撮影時のシャッター音を設定します。(P.6-15)
	保存先設定 静止画の保存先(本体/メモ리카ード)を設定します。(P.6-18)
	自動保存設定 撮影後自動的に静止画を保存するかどうかを設定します。(P.6-18)

※1 インカメラでは利用できません。

※2 横240×縦320ドット以下の撮影で利用できます。

※3 横480×縦640ドット以下の撮影で利用できます。

インカメラに切替/ アウトカメラに切替	インカメラ/アウトカメラでの撮影を切り替えます。(P.6-17)
ヘルプ	カメラで利用できるボタン操作を、画面に表示します。(P.6-4)

**補足▶** メニュー画面表示中にダイヤルボタンを押しても、表の各機能を利用することができます。

### 撮影直後(静止画保存前)

静止画の撮影直後(保存前)に $\square$ (メニュー)を押すと、次の機能が利用できます。

保存先設定	静止画の保存先(本体/メモ리카ード)を設定します。(P.6-18)
データフォルダ	本体またはメモ리카ード内のデータフォルダが表示されます。静止画を削除してメモリの空き容量を増やすことができます。

# 静止画／動画のメール添付

## 撮影した静止画を添付する

撮影した静止画を、撮影直後の画面から直接S!メールに添付して送信します。

- 撮影した静止画を保存したあとは、データフォルダの操作で送信します。(☞P.8-11)

### 1 静止画を撮影する。

- 静止画の撮影方法：☞P.6-6操作1～操作2
- 連写画像の添付：P.6-13操作7のあと(●)（添付する静止画選択）

### 2 (✉) を押す。

静止画が保存されたあと、S!メール作成画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）

- 静止画を保存せずに送信するよう、設定しておくこともできます。（添付ファイル送信時設定：☞P.14-38）
- 保存先選択画面表示時：保存先選択➡●

### 3 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。 (☞P.14-7操作3以降)

**補足▶** 送信先が添付した静止画を受信できるかなど、あらかじめご確認ください。相手機種種のサービス対応状況については、「サービスガイド 3G」を参照してください。